２０２２年（令和４年）　８月３日　水曜日

デーリー東北　１３面　掲載

ソフトテニス

（今治市営スポーツパークテニスコート）

▽男子個人１回戦

蘭今（鹿児島商）牟村・田陸　4－0　越笹（弘前）田森

木菊（弘前）村池　4－1　白中（工子）鳥取・米村井

守本（尼崎）兵庫・市山勝　4－0　瀬佃（光星）八戸学院川

▽同２回戦

大山（一）八戸工大谷口　棄権　熊桜（田蔵野）東京・千代武谷井

長依（吹）山梨・笛田田　4－0　石羽（弘前実）沢場

馬棟（一）八戸工大場方　4－1　木須（道三川台）長崎・精田川

玉牧（付沢）石川・大金岡　4－0　木菊（弘前）村池

藤酒（崎城西）愛知・岡本井　4－0　川土（一）八戸工大田畑守

大河（和学院）千葉・昭竹村　4－1　樋山（弘前実）口賀

▽同３回戦

佐岡（愛）酪農とわの森三・田藤　4－1　大山（一）八戸工大谷口

黒宮（誠学園）香川・尽坂本　4－0　馬棟（一）八戸工大場方

四国インターハイ

全国高校総体（インターハイ）「躍動の青い力　四国総体２０２２」は２日、徳島、愛媛、高知の３県で計７競技が行われた。青森県勢はボクシングライト級で秋元啓介（青森山田）が県勢として12年ぶりの全国制覇を達成。レスリングの団体では工大一が準々決勝で埼玉栄に敗れ、４強入りを逃した。女子個人57㌔級では松野桃圭（工大一）が準々決勝で敗れた。ソフトテニス男子個人は山口諒・大谷紳組、棟方志優・馬場櫂斗組の工大一２ペアが２回戦を通過したが、３回戦で姿を消した。３日は四国４県で８競技が行われる。（上村公信、加藤弘也）

※記録は３位までと青森県関係分

デーリー東北新聞社提供